

## 第95回 番組審議会 議事録

◆開催日時 2018年8月21日(火) 12:00~13:30

◆開催場所 (株)キャッチネットワーク 特別応接室

◆出席者

<委員>

碧南市 : 荒井 秋男委員長、岩月 秀子委員

刈谷市 : 柘植 文子委員

安城市 : 中根 敬子委員

知立市 : 山中 邦康副委員長

高浜市 : 山本 衣江委員、神谷 巧委員

<エフエムキャッチ>

代表取締役社長 松永 光司、取締役 小森 浩司

局長 松本 勉稔、リーダー 勅使河原 正直

◆欠席者

<委員>

刈谷市: 内藤 史成委員、安城市: 加藤 康彦委員、知立市: 村井 慶子委員

◆議事内容

議題1 番組審議

「あらまほR」についての意見交換

<局より委員へ>

邦楽プロジェクトユニット「あらまほ」の和太鼓者 笛木良彦が担当しています。「あらまほR」は“打つ！語る！創る！”をテーマに笛木流トークでお届けします。聴取ターゲットは30歳から50歳です。楽曲割合は洋楽6、邦楽4。主なコーナーは、「和太鼓ワークショップ」メトロノームを使いながら実際に太鼓を叩き、リスナーの方と一緒に練習をするコーナーです。また、2週間に1回ゲストをお迎えします。(ミュージシャン、文化人、など)さらに、刈谷市総合文化センターの魅力を紹介するコーナーもあり、地元の文化発信番組です。

<委員からの意見>

- ・今の季節にあった曲もあり、全体的に聴きやすかった。
- ・ワークショップは、太鼓初体験の人にはおもしろい企画だと思いました。
- ・言葉辞典のコーナーは、家族で聴きましたが、みんなで楽しめました。
- ・個人的には聴きませんが、良いと思いました。
- ・パーソナリティ2人で会話した方がおもしろいのではと思いました。
- ・しゃべり方が聴き辛いと感じました。アナウンサーでないなら仕方がないのかもしれない。が、しばらく聴いていたら慣れました。
- ・ワークショップは思わず聴きながら参加しました。
- ・「月」がテーマだったが、インパクトのある情報がなかった。
- ・メトロノームの練習は、おもしろい企画とおもったけど、太鼓をつかって放送を聴くリスナーは

いるのかなと思った。

- ・ターゲットが狭すぎるのではないかと思います。
- ・個性やアーティスト性が高く、好き嫌いがある番組だと思います。
- ・太鼓らしい音ではなかった。音が悪かった。
- ・オープニングにアーティスト性のあるオリジナルの太鼓演奏があれば良い。

<局から>

今日の審議では、本番組の理解はいただけたと思います。今後、更に番組品質向上に努めてまいります。

事務局から

次回日程 2018年10月16日(火) 12:00~13:30

意見交換番組:「Pitch Beat Street 838」

以上の議事を進行し、委員長よりエフエムキャッチに対し、「今後も本日の意見を参考にして、より良い番組作りを進めてください。」とのことばをいただき閉会しました。

以上